

2015年度事業報告書

特定非営利活動法人コリアンネットあいち

I. 事業実施計画の概略

本会は、愛知県下在住のコリアンを始めとする一般県民を対象に、主に生活自立支援活動を行い、ひとりひとりの尊厳を守り、人間相互の多様性を尊重する差別のない真の共生社会を構築していくことを目的として、下記の事業を展開する。

II. 事業の実施に関する事項

1. 介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業・介護予防サービス事業・地域密着型サービス事業・地域密着型介護予防サービス事業および介護保険外での高齢者への生活自立支援事業

1) 介護保険事業

事業概要

ーマダングループ(デイサービスセンター)事業

3ヶ所のデイサービスセンター(いこいのマダン:名古屋市北区、せとマダン:瀬戸市、ゆめマダン:東海市)のご利用者(9割が在日コリアン、1割が日本人、全65名)の尊厳を守り、健やかな日々を過ごしていただけるよう、介護職員をはじめとする全職員のスキルアップとディーセントワークを目指した。

① デイサービスセンターいこいのマダン

(ア) 事業内容

2015年1月4日より12月28日まで名古屋市北区大曾根4丁目6番60号において、登録者35名(在日コリアン33名、日本人2名、要支援1-10名、要支援2-5名、要介護1-3名、要介護2-10名、要介護3-3名、要介護4-1名、要介護5-3名(12月時点)を対象に、月曜日から金曜日(9:25~16:35)の間、通所介護事業を行った。

ー12ヶ月の利用者推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	37	282	19	7月	38	327	22
2月	38	269	19	8月	36	275	20
3月	38	310	22	9月	36	260	18
4月	35	263	21	10月	34	248	20
5月	37	250	18	11月	35	280	21
6月	37	301	22	12月	35	265	19

新規利用者1名、再契約2名サービス停止者5名(死亡者3名、他事業所2名)

(イ) 支出額

26,184,373円

(ウ) 収入額

33,799,848円

② デイサービスセンターせとマダン

(ア) 事業内容

2015年1月4日より12月28日まで、瀬戸市陶原町1丁目57番地において、登録者11名(在日コリアン10、日本人1名)要支援2-2名、要介護1-4名、要介護2-3名、要介護4-1名)を対象に、月、水、木、金曜日(9:30~16:40)に通所介護事業を行った。

-12か月の利用者数推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	10	134	16	7月	11	158	19
2月	10	132	15	8月	11	138	16
3月	10	126	17	9月	11	158	16
4月	11	139	16	10月	11	148	18
5月	10	116	15	11月	11	148	18
6月	11	141	17	12月	11	142	17

新規利用者1名、サービス停止者1名(施設入所者1名)

(イ) 支出額

12,421,227円

(ウ) 収入額

15,100,733円

③ デイサービスセンターゆめマダン

(ア) 事業内容

2015年1月4日より12月28日まで、東海市大田町前田39において、登録者19名(在日コリアン)要支援1-3名、要支援2-4名、要介護1-5名、要介護2-6名、要介護3-1)を対象に、月、火、木、金曜日に通所介護事業を行った。

-12か月の利用者数推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	19	119	15	7月	19	121	17
2月	18	112	16	8月	19	104	16
3月	20	140	18	9月	19	110	15
4月	19	131	17	10月	19	117	17
5月	20	119	15	11月	19	109	15
6月	20	131	18	12月	19	118	16

新規利用者3名、サービス停止者3名(施設入所者2名、その他1名)

(イ) 支出額

15,882,070円

(ウ) 収入額

11,292,363円

④居宅介護支援事業所ファニー

(ア)事業内容

2015年1月4日より12月28日まで、名古屋市北区大曾根4丁目6番60号において、居宅介護支援事業を行った。

ー12か月の利用者数推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	22	20	18	19	21	21	21	21	21	23	22	21
(上 要介護 下 要支援)	10	10	10	8	8	8	9	8	9	9	9	9

新規利用者8名、サービス停止者7名（死亡6名、入院8名）、認定調査22名

(イ) 支出額

3,921,403円

(ウ) 収入額

3,552,151円

2)会議、研修会など

(ア)事業内容

ー介護保険事業部門での質の向上のために、管理者会議(月1回)、合同スタッフ会議(1月24日:名古屋市社会福祉協議会主催研修会報告とレクチャー、なごや福祉ネット会議報告、ネットワーク・ハナ名古屋研修会計画討議、3月27日:介護保険制度改定に関する勉強、改定入管法の勉強、高齢者自立支援事業についての意見交換、5月16日:人間の発達段階と発達課題についての勉強会、就業規則の見直しと確認*NPO法人ボランティアネイバースのかなめびと育成プロジェクトとして社会保険労務士のサポートを受ける。高齢者自立支援事業案検討、7月11日:マダン毎のレクリエーション計画発表および取り組み事例報告、医療・福祉分野ポラムティア育成事業案検討、援助技術と認知症予防プログラム(コグニサイズ)勉強会、9月5日:高齢者虐待防止法の勉強会、朝鮮大学校実習生受け入れの仕度、11月7日:在日コリアンの制度的無年金問題と生活保護問題に関する勉強会、マダンオリジナル体操検討)、事務局会議(随時)を実施し、理念として掲げる「どなたにとっても『コヒャン(ふるさと)』のようなマダン」づくりのためのサービス向上を目指した。前年度に引き続き、高齢者自立支援のあり方、社会福祉の視座を意識し、NPO法人としての在日コリアン高齢者をはじめとする市民への生活支援の担い手としての職員間の意識を高めた。

ーデイサービスでの運営基準に基づいたサービス向上対策の一環として、6月よりせとマダン、7月よりゆめマダンの管理責任者を変更した。

ー職員の処遇改善とディーセントワークを目指し、給与規定を見直し、3名の契約職員を正規職員として採用した。

ー介護保険事業を安定させるために2013年度より2ヶ月に1回実施して来た「マダンサポーター協議会」を見直し、地域での高齢者自立支援の視点から、民族団体との協力関係を築き、マダンを支援して行く体制へ移行して行くための「マダンサポーター協議会」への転換を図った。

2) 「介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)」における名古屋市の高齢者日常生活支援事業

(ア)事業内容

NPO 法人なごや福祉ネットに加入し、「地域包括ケアシステム」構築に向け、地域のネットワークに貢献した。定例学習会への参加および名古屋市よりなごや福祉ネットに委託された「名古屋市高齢者日常生活支援研修」事業での講義(12月19日)、広報に参加した。

3)「在日コリアン高齢者生活支援ネットワーク・ハナ」の活動

(ア)事業内容

15年前に全国的な規模で、在日コリアン高齢者への生活支援事業を行うネットワークとして発足した同団体の会員として、研修会の企画(第18回愛知開催2月21,22日)および参加(第19回総会および研修8月8日)し、在日コリアン2世高齢者への介護の課題、少子高齢化社会、介護保険法改定に伴う様々な問題への勉強を行った。

(イ)支出額

32,000円

2. 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく障害福祉サービス事業及び障害者への自立活動サポート事業

1)あるむ(障害者就労継続支援B型及び生活介護)事業仕度(新規事業)

事業概要

・安全で、美味しく、元気が出る「食」の提供

コリアンネットあいちが運営して来たデイサービスセンターで提供されてきたマダンランチは、日本の食材を使った1世の食文化でもある。そしてそれを基にして生まれたレシピ本「ハンメの食卓」。コリアンネットあいちが掲げる「1世の文化伝える」ための実践のひとつとして、「ハンメの食卓」レストラン(カフェ)、民族学校の給食、独居高齢者などへの「ハンメ弁当」配食を目指し、地域住民の方々とのキムジャン交流会などを定期的に行うことで、集う者が「食べることは生きること」であると感じ、発信する。障害者自身が生きることの担い手として地域社会で役割を果たすという自立支援を目指す。

・ポラムーやりがい・いきがいを育む

在日コリアンの多くは無年金状態にあり、生活困窮に陥ることが予想される。元気な高齢者や様々なハンディーを背負う在日コリアンの働く場を提供する。

・あいちムジゲ会の誇りをつくる

在日コリアン障害者と家族、ボランティアが集うあいちムジゲ会(2000年発足)の拠点として、障害を背負う本人や家族の力となり、ともに困難を乗り越えて楽しく生活して行くための拠り所を目指す。

(ア)事業内容

関係者会議(3月28日、7月5日、8月23日、12月6日)を重ね、障がい者と家族、ポラムティアがともに働く「あるむ」としてのビジョンを定め、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき「就労継続支援事業所B型と生活介護」を実施する事を定めた。

10～11月にかけては、不動産事業者提供の物件の確認を行い、場所、人員、財政確保についての継続討

議を行っている。

2) あいちムジゲ会活動を基本とした交流会と勉強会企画および相談受付事業

(ア) 事業内容

当事者自身が支援者として勉強する事を目指し、特別支援教育支援員養成講座を受講(2~3月)し、名古屋朝鮮初級学校教員との勉強会(4月2日)を開催、愛知朝鮮中高級学校教員との懇談会(3月19日)を行った。

当事者会議と勉強会(5月31日、6月13日、7月5日)を開催し、あいちムジゲ会発足15周年記念イベントの企画、「発達障害と生きていくためのサポートガイド」の編集、発行を行った。

11月23日には、あいちムジゲ会発足15周年記念イベント(1部式典、2部在日コリアン青年たちによるコンサート)を名古屋朝鮮初級学校で行い、100余名が参加した。

(イ) 支出額

217,902 円 (印刷費、使用料、活動費、会議費、食材費)

(ウ) 収入額

242,800 円 (寄付、参加費)

3. 人間相互の多様性を尊重し、真の共生社会を実現するための事業

1) 在日コリアン児童への保健教育支援および民族文化継承事業

(1) ウリハッキョ保健教育支援ネット事業

(ア) 事業内容

在日コリアン医療・福祉ポラムティアたちにより、5月16日に新城にて行われた東海・北信地域朝鮮学校高学年の「へバラギ学園」での保健授業(6学年)、8月29日に愛知朝鮮中高級学校中級部1,2年を対象とした保健授業、12月1日に愛知朝鮮中高級学校高級部1,2,3年生を対象とした保健授業を実施した。

愛知朝鮮中高級学校の依頼により、保健室整備に向け、専門家たちとの会議(9月26日、10月25日)および精神科医師の講義を企画実施(12月1日)した。

(イ) 支出額

55,092 円 (講師謝金、会議費)

2) 在日コリアンの歴史や文化を伝えるための各種事業

(1) 国際交流事業(多文化共生事業)

(ア) 事業内容

コリアンネットあいちでは、2)の事業を行うために、在日コリアンの歴史や文化を発信し、その理解を深める事を大切な活動として2011年7月に発足した多文化ネット「クミヨ」を2015年3月1日から分化した。

尚、多文化ネット「クミヨ」とは連携をはかり、コリアンネットあいちが社会福祉の専門の事業体として活動する中、その背景となる在日コリアンの歴史や文化への理解を深める活動として、8月20日~23日の「平和のための戦争展」(8月20~23日)への出展、「ワールドコラボレーション2015」(10月24,25日)への出展、「平成27年度一般県民向け多文化共生理解講座-『60万回のトライ』上映

とトークセッション」(11月28日)への参加をした。

また、デイサービスセンターいこいのマダン開設10周年を記念して発行した『ハンメの食卓ー日本で作るコリアン家庭料理』(2013年11月発行)を広めていくためにスタートした団体「多文化共生1・2・3」との連携を計り、在日コリアン2世の料理研究家コウケンテツさんの講演会(4月26日)を後援した。

(イ)支出額

13,226円(ワールドコラボ参加費、会議費)

(ウ)収入額

50,000円(寄付 多文化共生1・2・3)

(2)出講「在日コリアンについて」

(ア)事業内容

社会福祉法人親愛の里ハートランド国際交流プログラム「異文化にふれよう」(1月9日、2月6日、12日)、愛知県立大学(1月21日、5月25日)、名古屋外国語大学院グローバル共生コース「多文化共生社会における介護・福祉」(6月8日)、フィリピンコミュニティ(FMC)15周年記念イベント(6月21日)、日本福祉大学(12月9日)での多文化共生においての在日コリアンの歴史を伝える講義を行った。

(イ)収入額

43,088円(謝金)

(3)母語教室およびハングル講座

(ア)事業内容

日本学校に通う子どもたちへの母語教室をいこいのマダンにて毎週土曜日に、一般市民に対してのハングル講座をあいちNPO交流プラザ、ウィルあいち会議室にて毎週土曜日に開催した。母語教室には2名が、ハングル講座には9名が参加した。尚、7月より多文化ネット「クミヨ」の活動として分化した。

(イ)支出額

266,500円(講師謝金および会議室使用料)

(ウ)収入額

318,000円(受講料)

3) 在日コリアンを対象とする生活相談事業及び人権尊重、権利擁護のための各種啓発事業

(1)権利擁護事業

(ア)事業内容

在日コリアン相談者からの電話による無料相談を受け付け、相続関係、在留資格など各種届出関係、就労関係、教育問題などの相談に対応した。NPO法人同胞法律・相談センター、名古屋市北法律事務所、NPO法人プラットホーム、愛知県国際交流協会、同胞民族団体と連携し、積極的な相談解決を図った。

(2)人権、権利擁護にかかわる勉強会

(ア)事業内容

改定入管法による手続きについての勉強会(4月8日)、在日コリアンにとって年金法の改正がどのような影響を与えるかについての勉強会(9月29日)、生活保護についての勉強会(10月20日)をコリアンネットあい

ち職員、民族団体職員たちを対象に行い、在日コリアンの安定した生活を支援するための専門知識の向上に努めた。

(イ) 支出額

10,000 円(講師謝金)

(3) 行政への働きかけ

(ア) 事業内容

在日外国人の年金差別をなくす会(代表鄭秀永)との連携を図り、年金制度から除外されていた「在日コリアン制度的無年金者」の救済と年金法の改正、当問題に対する啓発を求める話し合い(8月27日)に同行した。

4) 人間相互の多様性を尊重するまちづくり事業

(1) アンニョンサロン

(ア) 事業内容

デイサービスセンターゆめマダンが介護保険外事業としてスタートしたアンニョンサロンを年4回(1月21日、4月15日、7月15日、10月28日)行い、料理や歌、手芸などを一般参加者と共に楽しむ過程で在日コリアンへの理解を深める事に寄与した。(年間加実数9名、参加延数23名)

(2) 地域福祉への貢献

5) 無年金状態や生活困窮状態にある在日コリアンへの就労支援事業

(ア) 地域の生活支援・就労支援事業者との連携を図り、あるむ土曜活動をその拠点としながら、障害者就労継続支援事業所の複合的な運営を行う仕度を行った。

4 上記事業をサポートするための人材育成およびネットワーク事業

1) ボランティアネットワーク・ポラムティア事業

(ア) 事業内容

ポラムティア会議としてのポラムティアデイを前年度に引き続き1月より毎月1回開催し、15名のポラムティアたちがウリハッキョ保健教育支援ネット事業やマダンへの支援や多文化共生のためのイベントなど上記2, 3の事業を担った。

5 宣伝出版事業

ア. 宣伝広報

(ア) 事業内容

ホームページを毎月更新し、2015年6月15日、12月15日には広報誌各3,000部を発行、印刷、配布し、当法人の活動を紹介した。毎月はじめに「マダンだより」を発行し、フェイスブック、ホームページにて、会員や支援者、一般に広報した。

(イ) 支出額

356,000 円(パソコン補修、ホームページ管理費、印刷費)

イ. 宣伝広告

(ア) 事業内容

在日コリアン青年たちの成人式、朝鮮学校(初級部)4校への運動会広告を掲載した。

(イ) 支出額

100,000円

ウ. 出版事業

(ア) 事業内容 「ハンメの食卓ー日本で作るコリアン家庭料理」の宣伝販売を行った。朝鮮商工新聞の依頼により年間を通しての掲載がされた。

(イ) 収入額 30,000 円

*2013年11月～2015年12月 売上1,373,625円(1,869冊分、108冊贈呈)、支払い846,475円、振込手数料5,136円、差額527,150円(内印税4,000冊分466,200円) *撮影費210,000円、編集費525,000円 *寄付1,132,000円(商工人2名)、東海ろうきん助成金270,000円

6 会議に関する事項

(1) 定期総会

(ア) 開催日時および場所 2015年3月7日(土)14:00より15:40 デイサービスセンターいこいのマダン

(イ) 議題 ①2014年度事業報告承認について、②2014年度収支決算報告承認について、③理事選任報告および監事の選任について、④2015年度活動案について

(2) 理事会([イ]は主な議題)

ア 第1回理事会 理事6名、顧問1名 参加

(ア) 開催日時及び場所 2015年1月24日 16:30～17:30 当法人事務所にて

(イ) 議題 ①理事長の互選
②2015年度の活動案について
③定期総会の日時、内容について

イ 第2回理事会 理事5名、顧問1名 参加

(ア) 開催日時及び場所 2015年2月28日 16:30～17:30 当法人事務所にて

(イ) 議題 ①定期総会の進行について
②多文化ネット「クミヨ」の独立について

- ウ 第3回理事会 理事5名、顧問1名 参加
 (ア)開催日時及び場所 2015年3月7日 13:00～14:00 当法人事務所にて
 (イ)議題 理事の選定
- エ 第4回理事会 理事5名、顧問1名、事務局2名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年4月11日 16:30～17:30 当法人事務所にて
 (イ)議題 ①定期総会の総括について
 ②高齢者自立支援事業に対する意見交換
- オ 第5回理事会 理事5名、顧問1名、事務局1名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年5月16日 17:00～18:30 当法人事務所にて
 (イ)議題 ①高齢者自立支援部門ポラムティア養成プランについて
 ②障がい者自立支援部門勉強会及び提案について
- カ 第6回理事会 理事6名、顧問1名、事務局2名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年6月27日 16:30～17:30 当法人事務所
 (イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 ②高齢者自立支援ポラムティア養成案について
 ③賛助者拡大対策についての意見交換
- キ 第7回理事会 理事4名、顧問1名、事務局1名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年9月13日 16:30～17:30 当法人事務所
 (イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 ②名古屋市の総合事業と同胞コミュニティーと地域福祉事業の展開について
 ③6ヶ月試算表に基づく対策について
 ④給与内部規定、再雇用規定見直し案確認
 ⑤居宅介護支援事業所の今後についての意見交換
- ク 第8回理事会 理事6名、顧問1名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年8月29日 16:30～17:30 当法人事務所
 (イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 ②名古屋市の総合事業と同胞コミュニティーと地域福祉事業の展開について
 ③6ヶ月試算表に基づく対策について
 ④定款、就労規則の見直し
- ケ 第9回理事会 理事6名、顧問1名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年10月3日 16:30～17:30 当法人事務所
 (イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 ②臨時総会の開催
 ③名古屋市の総合事業と同胞コミュニティーと地域福祉事業の展開について
 ④賛助会費会員確認と分担
- コ 第10回理事会 理事5名、顧問1名 参加
 (ア)開催日時および場所 2015年11月7日 16:30～17:30 当法人事務所
 (イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 ②名古屋市の総合事業と同胞コミュニティーと地域福祉事業の展開について
 ③人事案について

サ 第11回理事会 理事5名、顧問1名、事務局1名 参加

(ア)開催日時および場所 2015年12月19日 16:30～17:30 当法人事務所

- (イ) 議題
- ①臨時総会総括
 - ②あるむ土曜活動について
 - ③人事案について
 - ④定期総会日時について

(3) 臨時総会

(ア) 開催日時および場所

2015年11月7日(土)16:00より17:00 デイサービスセンターいこいのマダン

(イ) 議題

- ①定款の変更の承認について